

校長室だより

# For Our Children's Smiles



ペコッピクッキー

子供たちの笑顔のために~

湖北小学校

第7号

5月14日発行

文責 加藤理巳

PTA環境作業(除草作業)ありがとうございました。

早朝より除草作業、誠にありがとうございました

新緑が目に鮮やかな季節となりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本日は早朝より、校庭の除草作業にご協力いただき、誠にありがとうございました。お忙しい中、多くの保護者の皆様や学校運営協議会委員の皆様、湖北新木地区社会福祉協議会の皆様にもご参加いただき、教職員一同、心より感謝申し上げます。

皆様のおかげで、校庭は見違えるほどきれいになり、子どもたちは気持ちよく学校生活を送ることができます。草を一本一本丁寧に抜き取ってくださる姿、そして、和気あいあいと作業される皆様の笑顔は、私たちの励みとなりました。運動会もきれいな環境で実施できそうです。

美しい環境は、子どもたちの豊かな心を育む上で欠かせないものです。今回のご協力は、子どもたちにとっての、地域の方々とのつながりを深め、感謝の気持ちを育む貴重な機会となりました。

今後とも、本校の教育活動にご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

我孫子市立湖北小学校・校長 加藤 理巳



PTA環境作業日より



除草作業ありがとうございました



運動会1・2年生玉入れ練習



3年生学区探検

(編集後記)保護者の皆様、除草作業ありがとうございました。おかげさまで、とても美しい環境になりました。ところで、美しい環境と関連しますが、最近読んでいる本で、「コンフォートゾーン」という言葉が気になっております。「コンフォートゾーン」とは、一般的には心理学的に心地よく、安心していられる環境や状態を言い、そのメリットは、安心感と安定感を生み、能力を最大限に發揮しやすくなる等があるようです。学校も子どもたちがコンフォートゾーンになれる環境であるようにしていかなければならないと思います。しかし、本によるとコンフォートゾーンにも留まりすぎるとデメリットもあるようで、①成長の停滞…新しい経験や学びがないため、成長の機会を逃す。②変化への対応力の低下…予期せぬ状況に弱くなる。③マンネリ化や退屈…同じことの繰り返しで刺激がなくなる。④可能性の制限…まだ見ぬ自分の能力や可能性に気がつけない等です。近年スポーツ界などでサッカーや野球選手が海外に出て挑戦する人が増えています。素晴らしいですね。また、身近では湖北小の子どもたちは、いろいろなことに毎日、失敗を恐れず挑戦して頑張っています。そんな子どもたちの輝く姿みて、私は反省ばかりです。50代を過ぎ、今の生活に甘んじはないか?新しいことに挑戦することを忘れているのではないか?と反省ばかりしています。学校での校長としての仕事、プライベートにおいても、年齢を気にせず、新たな挑戦していきたいと思いました。これからもどうぞよろしくお願いします。